

産技連知的基盤部会地質地盤情報分科会

平成 28 年度講演会「都市平野部の地質学」のお知らせ

講演会タイトル 「都市平野部の地質学」

日程 平成 28 年 11 月 22 日（火）13：00～16：50

会場 北とぴあ（東京都北区王子）7 階 第一研修室

主催 産業技術連携推進会議 知的基盤部会 地質地盤情報分科会

開催趣旨 近年、人口が集中する都市平野部において、産業立地やインフラ整備の計画や防災対策を考える上で地質地盤情報の重要性が強く認識されてきた。とくに地震や液状化の対策として、地下地質情報の整備は必須である。その中で、地下地質の構造や成り立ちを理解するための地質研究も進んできており、堆積学や地盤工学、地震工学などの応用研究、3次元モデリングなどの技術開発も盛んに行われている。今回の講演会では、産業技術総合研究所や民間企業、自治体が進めている都市平野部における基礎から応用にわたる研究事例を紹介する。

参加無料・事前申込不要

プログラム

13：00～13：05 開会の挨拶

牧野雅彦（産業技術連携推進会議 知的基盤部会 地質地盤情報分科会会長）

13：05～13：30 鴨井幸彦（村尾技建）「新潟地域における地質・地盤情報の活用例-平野地盤関連3部作の紹介-」

13：30～13：55 風岡 修（千葉県環境研究センター）「地質環境問題を解決するための地質科学-地層と地下水の相互作用-」

13：55～14：20 大津 直（北海道立総合研究機構）「石狩平野における沖積層研究の現状と課題」

14：20～14：55 北田奈緒子（地域地盤環境研究所）「大阪平野の地盤情報の整備と地下水利用について」

14：55～15：10 休憩

15：10～15：35 萬年一剛（神奈川県温泉地学研究所）「ボーリングからわかる歴史時代における鎌倉・逗子地域の海岸低地発達史」

15：35～16：00 佐藤善輝（産総研）「珪藻化石分析から推定される足柄平野南部における国府津-松田断層の活動イベント」

16：00～16：25 長 郁夫（産総研）「常時微動による熊本県益城町の表層地盤-地震被害・地形との関係-」

16：25～16：40 総合討論

講演会の問い合わせ先

産業技術連携推進会議 知的基盤部会 地質地盤情報分科会事務局

sangi-chishitsu-jimukyoku-ml@aist.go.jp 電話 029-861-2554

*ジオ・スクリーニングネット：CPD（3単位）の取得が出来ます。取得を希望される方はジオ・スクリーニングネット(<https://www.geo-schooling.jp/>)の申し込みを11月15日までに済ませてください。